

Hope & Wish Living-Experience Approach



■ Living-Experience Approach とは

リビング・エクスペリエンス・アプローチは、現在まさに、難病と闘っている子どもとその家族と行動を共にし、直接体験することにより、これまでの固定概念や思いこみから脱却し、真の学びを習得できる手法です。

■ プログラムの紹介

		13:30	16:00	17:00	18:30
	1 日目	【講義】 ・ 難病や闘病生活について知る	【出会い】 ・ 家族との交流	【親との対話 1】 (ダイアログ) ・ 聴講	
9:00		13:30	17:00		19:00
2 日目	【共体験】 ・ チーム協働体験	【講義・グループワーク】 ・ 共体験の振り返り ・ 内省と分析	【親との対話 2】 (ダイアログ) ・ 聴講		

* 家族との直接体験により、様々な気づきを得て、自ら考えていく手法を取ります。
* 親との対話（ダイアログ）では、半構造化インタビュー形式を採用し、“家族” “ケア” などについて、対話をすることで、真の想いに迫っていきます。（聴講）

■ 3つの主な特徴

難病の家族との直接体験

研修では、家族とのテーマパークへの同行、協働体験をもとに、気づきの深堀り、原因分析などを行い、スパイラルアップで組織の発展、個人の成長、知識創造の礎となります。

社員研修が社会貢献に

本研修の収益金は
難病と闘う子どもとその家族への
活動のために使用いたします。
社員研修が社会貢献に
つながります。

【監修】

一橋大学名誉教授
野中郁次郎氏



Living-Experience Approach

■参加体験者の感想より



今を一生懸命生きている家族から、人間の強さを感じた。
我々の組織も業務の成果よりも、“人間力”を育てることが急務であると感じた。
(製薬・男性・51歳)



仕事の中で普段の会話やみなさんの優しい気遣いに日々感謝だと再確認しました。感謝の気持ちで、しっかりとまわりの忙しさや必要なことを即座に読み取りフォローしたいです。
(美容関係・女性・25歳)

「難病」という言葉から、悲壮感の漂う家族像を想像したが、それは“先入観”にすぎないと反省した。
先入観による偏った考え、判断は、マネジメントをする上で、間違った決断を下すと痛感した。
(銀行・男性・39歳)



イノベーションの本質である「自分が変わること」が第一歩であることの重要性を再認識した。
自分の役割を本気で考え、変えることから始めたい。
(生保・女性・33歳)



■参加費用：56,800円（税込）／1名（テーマパーク入場券含む）

■場 所：千葉県浦安市 または 大阪市内

■お申込み：下記の研修申込書にご記入の上、お申込み下さい。

■お問い合わせ：Hope&Wish 公益社団法人 難病の子どもとその家族へ夢を

〒104-0042 東京都中央区入船 2-9-10 五條ビル4A

TEL：03-6280-3214 FAX：03-6280-3215 E-mail：info@yumewo.org

『大切なものほど…目の前にある』研修申込書

①研修希望日	年 月 日 ～ 月 日	
	※日程につきましては別紙を参照ください。	
②氏 名	フリガナ	
③会 社 名	(部署名：)	
④会社住所	〒	
	E メールアドレス： @	
	電話番号：	携帯電話番号：
⑤振 込 先	三菱東京 UFJ 銀行（新富町支店） 普通口座：0030226 公益社団法人 難病の子どもとその家族へ夢を	
⑥振込期日	請求書発行後直ちに ※本紙申込後、当法人より請求書を発行いたします	

*この研修申込書を FAX・メール添付、郵送等にて下記連絡先までお送り下さい。

*振込完了をもって、正式な申込とさせていただきます。但し、定員人数に達した場合は、参加できなくなる事もあります。

その際には当方よりご連絡をさせていただきます。

*入金確認後、ご連絡をさせていただきます。



公益社団法人
難病の子どもとその家族へ夢を